

2014年 4月 2日

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

全銀TCP通信プログラム  
UNIX版  
バージョン 1.20 リビジョン08 変更内容について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、当社製品「全銀TCP通信プログラム UNIX版」(Ver.1.20-07→Ver.1.20-08)  
において、下記のような改修を行いましたのでお知らせいたします。

敬具

記

**[概要]**

- ・弊社社名変更に伴い、関連する表記を修正しました。

**[強化項目]**

以下の機能を強化しました。

**[マニュアル関連]**

- ◎ 『ユーザーズマニュアル』の提供形態を、印刷物とPDFファイルに変更しました。  
PDFファイルはマスタディスク内にあります。

**[改修項目]**

以下の問題点を修正しました。

**[運用管理コマンド関連]**

- ・fstat コマンドで、再試行中または遅延監視中のファイル転送の起動区分が出力されない。

**[ZGTCP ユーティリティ関連]**

- ・出力の対象となる基本レコードがない状態で、-s オプションまたは-f オプション、および-def オプションを指定して inquiry コマンドを実行すると、出力結果の最後に余分な一行が出力される。

以 上